

人々のおもいが集う吉野公民館

# 吉野公民館だより



## (R6年10月号)

発行：鹿児島市吉野公民館  
所在地：鹿児島市吉野町四丁目4番3号  
電話：244-2566 FAX：244-2567  
公民館だよりアクセス用「二次元コード」⇒



『いい人生だったと言いたいものです』 社会教育指導員 松下正信

書き出しから縁起でもないのですが、最近「死」ということについて深く考えさせられる出来事がありました。当たり前のことですが、最後の時がいつ来るかなんて誰にも分かりませんし、年齢上位の者が先に逝くとも決まっていません。誰からも「天寿を全うした」と言われる方もいらっしゃれば、「早すぎる最期だった」と言われる方もいらっしゃいます。

生まれてきた者には、全ての者にその時が必ず訪れるようになっていきます。しかし、それがいつ来るのか誰にも分からないわけですから、その時のことを思い悩んでも仕方ありません。いつ来るか分からないその時のことを考えるより、いつその時が来てもいいように、できるだけ後悔の無い人生を歩むよう心掛けておいた方がいいのではないかと思います。

今回のことで15年ほど前に読んだ「死ぬときに後悔すること25」（大津修一 著）という本のことを思い出しました。この本は、終末期医療の最前線で活躍し、千人以上の患者の最期を看取ってきた大津医師が、患者との会話の中で感じたことをまとめられたものです。

十年以上経ち、時代的にややそぐわなくなっている項目もありますが、25項目の多くが、今でも「叶えておきたい」と思わせてくれるものばかりです。ちなみに私自身が後悔したくない（今後実現に向けて努力したい）項目は次の3つです。（番号は、著書の中での番号）

- 12 自分の葬儀を考えなかったこと
- 16 行きたい場所に行かなかったこと
- 25 愛する人に「ありがとう」と伝えなかったこと

これら以外にも、1 健康を大切にしなかったこと 5 自分のやりたいことをやらなかったこと 9 他人に優しくしなかったこと 15 仕事ばかりで趣味に時間を割かなかったこと等々があり、25項目の中には、誰にでも必ず同意できるものがいくつかあると思います。

公民館で行われている様々な活動や、地域や地域の人々のために行われている活動は、おそらく25項目のどれかにつながっているのだろうと私には思えます。自分の人生を振り返って見た時に、いい人生だったと言えるために、あなたは何をされますか？

## 充実した夏季講座も終了！

7月初めから始まった14の夏季講座もすべて終わりました。夏休みに開催する夏季講座は、少年講座や親子講座が中心になりましたが、夏休みにしか経験できないことを多くの子どもたちや親子に体験してもらうことができました。また高齢者講座も出席率抜群の講座ばかりで、とても充実し、満足していただけたと自負しています。



「親子で学ぶプログラミング」



「親子で挑戦！科学実験」



「健康マージャンで脳トレ」

## 【10月の主な行事予定】

3日(木) 吉野地域家庭教育研修会(9:30~)  
8日(火) 健康づくり学習室利用講習会(14:00~15:30)  
19日(土) おはなしのじかん(14:00~14:30)  
25日(金) 吉野地域人権問題研修会(10:00~11:30)  
26日(土) 健康づくり学習室利用講習会(10:00~11:30)  
市民の時間……5日(土), 6日(日), 12日(土), 13日(日), 14日(月), 19日(土), 20日(日),  
27日(日)  
親子無料開放…20日(日)…13:00~17:30

## 【11月の主な行事予定】

11日(月)~17日(日) 地域総合文化祭開催のため, 貸館不可  
12日(火) 健康づくり学習室利用講習会(14:00~15:30)  
15日(金)~17日(日) 地域総合文化祭開催のため, 健康づくり学習室利用不可  
16日(土) おはなしのじかん(14:00~15:30)  
23日(土) 健康づくり学習室利用講習会(10:00~11:30)  
30日(土) 後期社会学級委員等研修会(午後, 中央公民館)  
市民の時間……2日(土), 3日(日), 4日(月), 9日(土), 10日(日), 24日(日),  
30日(土)  
親子無料開放…11月の開放は, ありません。

※ 市民の時間や親子無料開放は, 今後予約が入ると中止になります。

## 『令和6年度吉野地域総合文化祭』開催!!

11月16日(土) 展示発表(10~14, 15:30~17), 文化講演会, 読み聞かせ(14~15:30)  
11月17日(日) 午前…舞台発表, 展示発表, 体験活動



### 図書室より



🌀10月10日は「銭湯の日」🌀

## 読書の秋 芸術の秋 吉野図書室◇新刊本

『ころは今日も旅をする』 五木寛之／著 (新潮社)  
『大きな玉ねぎの下で』 中村 航／著 (小学館)  
『いまだ成らず 羽生善治の譜』  
鈴木忠平／著 (文藝春秋)  
『マザー』 乃南アサ／著 (講談社)  
『働くってどういうこと?今の自分が未来をつくる』  
学校では教えてくれない大切なことシリーズ  
関和之／著 (旺文社)  
『正解のない問題集 ポクらの課題編 自分らしく  
考え, 生き抜くための』 池上 彰／著 (Gakken)

10月10日を数列にして並べると…  
1010「千【セン】+【トウ】」  
「銭湯の日」という語呂合わせです。  
スポーツで汗をかいたあとに入浴すると健康促進につながることから1964年に開催された東京オリンピックの開幕日である10月10日を記念日として、日本記念日協会から認定されました。  
温泉関連

『母と行く感動の温泉宿』 集英社  
『秘湯・古湯・足元湧出の湯100』 光文社



☆資料については窓口にお問い合わせください。